

親鸞教學

善知識の意義	江上 浄信 1
愚禿釈親鸞 ——『教行信証』の教学課題 とその主体——	安藤 文雄 19
大谷派慈善系譜と社会福祉	佐賀枝 夏文 40
真宗教団論 ——安田理深における教団論 の展開——	木越 康 55
無一物の教育者 ——清沢満之の教育論——	久木 幸男 72
本願の教学 ——入出二門の源泉——	安田 理深 95
七祖の伝統 ——和讃の諸問題——	金子 大榮 106

61

大谷大学真宗学会

眞の知識にあうことは

かたきがなかになおかたし

流転輪回のきわなきは

疑情のさわりにしくぞなき

（『高僧和讃』）

我はないという意味であるが、それが様々な物についての分析の結果として事象には実体として我はないというだけのことであるならば、諸現象に関する一つの解釈でしかない。しかしそのことが覚者の教えであるときには、すべてを私有化して生きている私たちの現実が逆に浮き彫りにされてくる。

仏教は人間を苦悩する存在として見据え、その苦悩の根源を人間存在そのものへの無知として教えている。現代、今まではほとんど顧みられなかった宗教が注目されることになったが、その多くは現実の不幸を説明解釈していくことで不安を解消しようとするものに思われる。人工的な明るさが支配する虚無の時代に、苦悩について正直に考えることは気はずかしいことかもしれないが、そこに私たちが「私」への執着から解放放たれる鍵があることを、仏教は教えているのであろう。

(文責・安藤)

1993年1月25日 印刷
1993年1月30日 発行

親鸞教学 第61号 定価1,000円
(本体 971円)

京都市北区小山上総町22

編集 大谷大学真宗学会
発行 親鸞教学編集部

発行人 小野蓮明

大谷大学真宗学会 振替 京都 6-8225番

京都市中京区寺町通三条上ル

発売 文栄堂書店

振替 京都 8-2948番

京都市下京区七条御所ノ内町50

印刷 中村印刷株式会社

電話 (313) 一〇四六八番

SHINRAN KYOGAKU

The Otani Journal of Shin Buddhism

Vol. 61

親鸞教學

January 1993

CONTENTS

ARTICLES

The Significance of the Spiritual Teacher, EGAMI JOSHIN

Gutoku Shaku Shinran; the philosophical theme of the
Kyogyoshinsho and its practitioner, ANDO FUMIO

The Lineage of Benevolence in the Shinshu Otani-ha
Denomination and Social Welfare, SAGAE NATSUFUMI

On the Shinshu Sangha; the theoretical development of Shinshu
sangha in the case of Yasuda Rijin, KIGOSHI YASUSHI

LECTURE

An Educator with Nothing; Kiyozawa Manshi's view on
education, HISAKI YUKIO

LECTURE SERIES

The Philosophy of the Original Vow (contd); Shinran's
"Gathas on the Two Gates of the Land" (入出二門偈,
nyushutsunimonge), YASUDA RIJIN

The Tradition of Seven Masters; problems of Shinran's
Kōsō Wasan, KANEKO DAIEI

THE SHIN BUDDHIST SOCIETY
OTANI UNIVERSITY
KYOTO, JAPAN

親鸞
教学

第六
一号

一九九三年一月三〇日発行

大谷大学真宗学会